

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年9月4日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年9月4日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【多核種除去設備処理水貯槽の(H2-C3)タンク水位計の指示値低下について】 多核種除去設備の処理水貯槽の(H2-C3)タンク水位計の指示値低下の警報を確認。 タンク実水位を確認した結果、有意な水位変動なし。 今後、タンク水位計を点検予定。	GⅢ	8月30日
2	【南側66kV開閉所の補助建屋空調機の故障について】 南側66kV開閉所の補助建屋空調機の故障警報を確認。 現場を確認した結果、南側66kV開閉所の補助建屋空調ドレン配管から、結露水の滴下を確認。 原因は、滴下した結露水が、ドレン受け皿下部の接続部から漏水したものと判断。 今後、ドレン受け皿下部の接続部を修理予定。	GⅢ	8月31日